

生涯学習社会の総合情報誌

SOCIAL EDUCATION

Learning for Life L-NET WORKERS COMMUNICATION

社会教育

生涯学習社会の総合情報誌

SOCIAL EDUCATION

Learning for Life L-NET WORKERS COMMUNICATION

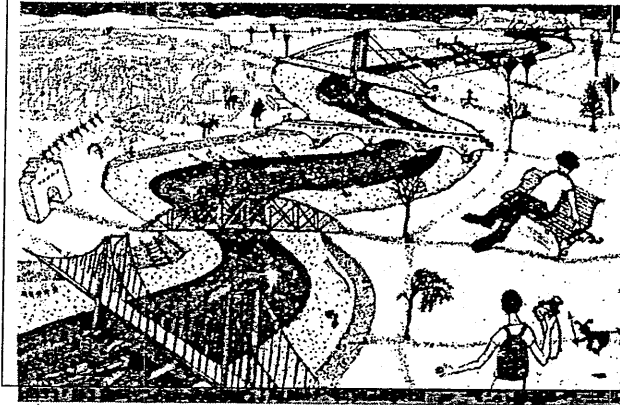
社会教育

2002 MAY 5

Published by National Federation of Social Education 全国社会教育連合会

地域力
社会力
社会教育力

本誌の編集長
牛田隆雄
Editorial Board
藤田隆一・山本・高橋
大学開放の視点



生涯学習社会の総合情報誌

SOCIAL EDUCATION

Learning for Life L-NET WORKERS COMMUNICATION

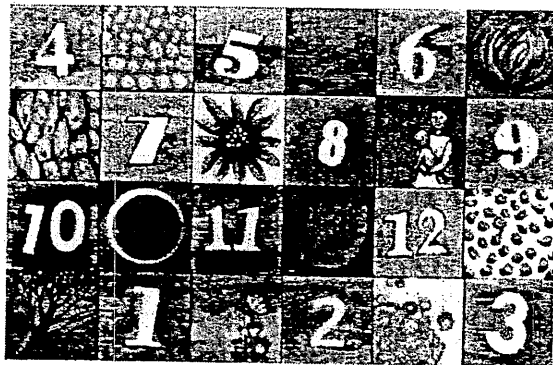
社会教育

2002 APRIL 4

Published by National Federation of Social Education 全国社会教育連合会

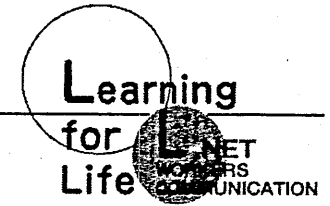
時代は
社会教育に
何を求めているか

今月のことば 榎澤慎一
大学開放の視点
産でもがいてきた
生涯学習の
L-NET
コミュニケーション・メディア



(財) 全日本社会教育連合会
「社会教育」編集部

雑誌「社会教育」とは



【編集の理念】

GHQにより、戦後の民主主義国家の創造のため、成人向けに、平和憲法の仕組み、PTAの仕組みなどを広く衆知するため、1946年7月「教育と社会」というタイトルで創刊されました。その後1950年に「社会教育」に改題、高度成長の中、「青少年の生き方」や戦後の民主主義とは何か、市民の教養教育（シナリオ、映画等）、など自由と民主主義の原則に基づく「新しい人間形成」に向けた編集を行ってきました。

その後、都市化がすすみ、オイルショック後、臨時教育審議会（1980年代）を経て、1990年生涯学習振興法が制定され、ここ10年、生涯学習をテーマに編集を行っています。

創刊号のことばには「人格の尊重 人間性の解放 社会連帯精神 勤労の愛好 科学知識の啓発 芸術文化の普及創造」がうたわれています。

【編集の方向性】

21世紀の人とライフステージを考えるがテーマ。

「少子高齢社会化」「情報化（IT）」「国際化」「環境」などがこれからのテーマとして、クローズアップされています。最新の動向は編集部取材の「クローズアップ」のコーナーで紹介。地域の中の学校、新たな地域コミュニティをささえる人材を支援するメディアをめざします。

【どのような読者か】

自立した市民、教養ある市民、循環型社会、情報化社会、ボランティア、社会参加
地域への参画できる人材 日本のおピニオン層（クリーム オブ ザ マーケット）

施設読者データ

- 〔大学〕 学長、大学開放を担当する教員、職員、
大学院生、大学生
- 〔行政〕 全国の教育委員会生涯学習・社会教育
担当部局 自治体 (3100)
- 〔一般市民・団体〕 青少年団体、NPO、関係公
益法人 (7000)
- 〔公的機関〕 大学 2000、図書館 7000、生涯学習
センター 60、公民館 17000、文化施設 3000
- 〔民間機関〕 カルチャーセンター 170、企業内
教育機関 1000、学習塾 1000、旅行会社 20、
シンクタンク 40

個人読者データ

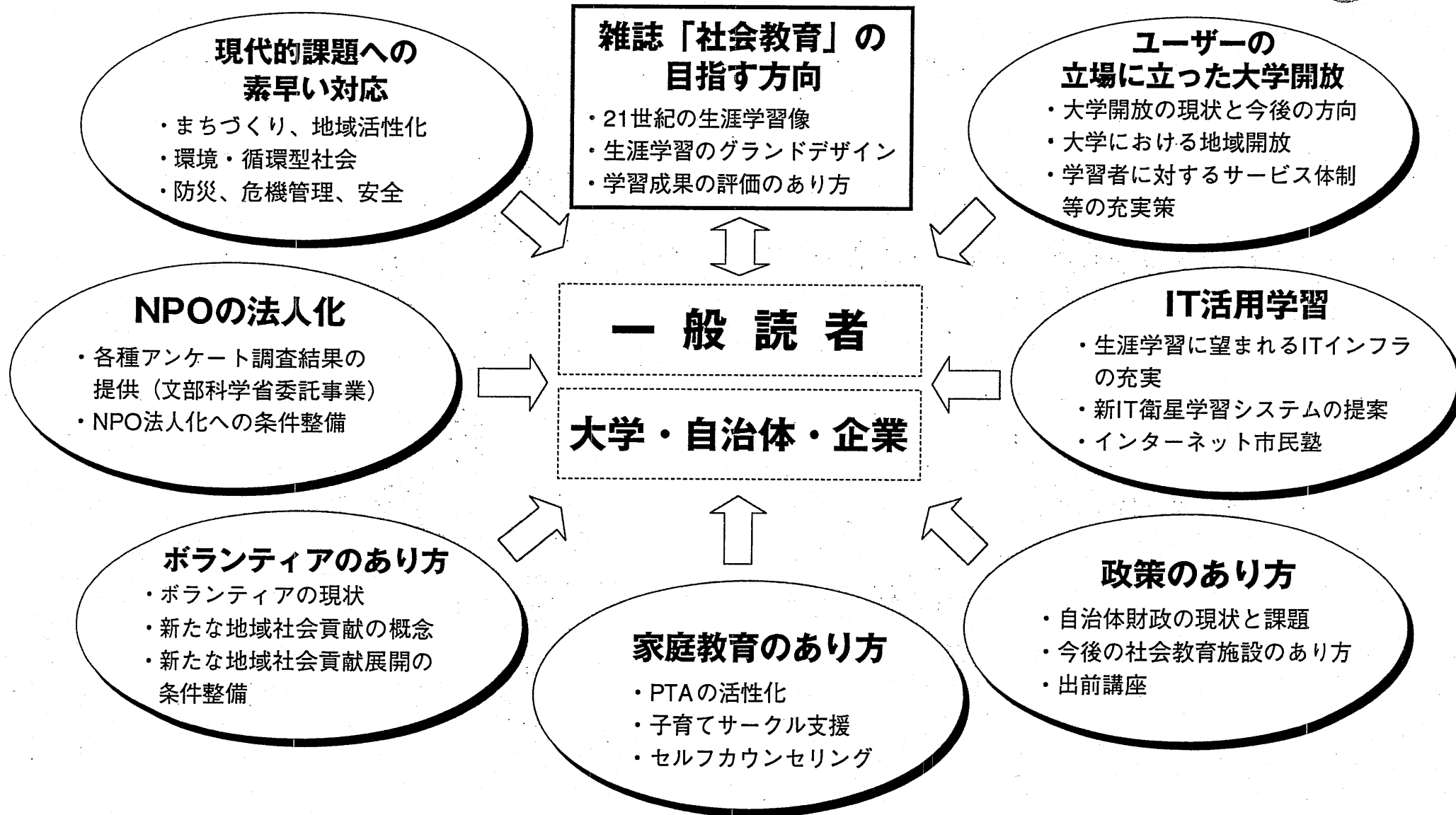
- ◎大学教員 (20000)
大学生涯学習センター職員 (200) 等
- ◎一般生涯学習活動者、地域活動指導者
(100000)
- ◎行政関連専門職：教育委員会生涯学習・社会
教育担当部局職員
(社会教育主事 6035、社会教育主事補 464、
公民館主事 18484、司書 9824、司書補 425、
学芸員 3094、学芸員補 447、家庭教育指導者
2860、体育指導者 9071、社会教育指導員6807、
各種指導員 41829、社会教育委員 37519、体育
指導委員 62088)

※現在、読者はこの中の30000人。施設・個人に読まれています。

エリア 首都圏、関東地方が多いが、北海道から沖縄まで全日本に幅広い

雑誌「社会教育」の編集テーマ

～21世紀の人とライフステージを考える学術総合情報誌～



お手伝いできること



自治体・教育関係者に一度で訴求できる大きな メリット

- ①今まであまり注目されていなかった教育マーケットへの
(57年間の信頼) コミュニケーションが図れる
- ②読者は意思決定できるオピニオン層
- ③オピニオン層へのイメージづくり

大学に対応した展開 : 公開講座の情報伝達

企業に対応した展開 : 教育マーケットでの認知

出版社に対応した展開 : 新刊書籍の販売促進

◆雑誌「社会教育」特集テーマ

- ☆02-9月号 特集「ワークシェアリング時代の学習社会」
- ☆02-2月号 特集「大学」
- ☆00-2月号 特集「金融ビッグバンと生涯学習」
- ☆99-6月号 特集「自然を学ぶ 自然に学ぶ」
- ☆97-10月号 特集「生活安全 ライフパニック学習」
- ☆97-3月号 特集「事業を起こす起業の学習」

☆97-1月号 特集「企業等の学習装置化にむ
けて」

☆94-3月号 特集「ライフプランと学習活動」

☆92-10月号 特集「環境学習」

——支援企業のジャンル——

- 総合生活産業 ●情報通信技術産業 IT関連
- 公益法人 ●大学 ●教育機器 ●出版社
- 地場産業 ●通信講座 大学社会人講座
- 伝統文化産業

(財) 全日本社会教育連合会
「社会教育」編集部

TEL 03-3580-9529 (直)

FAX 03-3580-2869

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-18-1

虎ノ門10森ビル 10階 1001A室

電子メール LEH07376@nifty.ne.jp